

サービス付き  
高齢者向け住宅  
看護小規模多機能  
型居宅介護

# ひまわりの家 蔵前 オープン

## ひまわりの里 蔵前



安心して暮らせる  
住まいづくりを

新緑の5月1日、堺市北区にサービス付き高齢者住宅「ひまわりの家 蔵前」と看護小規模多機能型居宅介護看多機「ひまわりの里 蔵前」がオープンしました。

2010年頃から、安心して暮らせる住まいづくりの取り組みを始めて7年。この間、堺市西区の鳳エリアに「ひまわりの家・里 鳳」を開設しました。みみはらグループの介護拠点として市立堺総合医療センターなど、近隣の医療機関や介護事業所と連携しながら、退院後の支援や安心できる住まいの提供を通して、地域になくてはならない事業所となっています。

蔵前の開設にあたっては、友の会新金岡支部や南花田支部からもプロジェクトに参加していただき、さまざまな課題と一緒に取り組みました。また地元自治会や老人会からの温かい支援もいただくことができました。

開設時目標の「入居者20人、看多機10人、職員30人確保」をそれぞれ大きく超え、みみはらグループへの期待の大きさを感じています。医療や介護への公的責任が削減されていく中、利用

者が安心して暮らしているける社会の実現にひまわり会としても取り組み組んでいきます。



### 「サ高住」「看多機」とは？

#### ●サービス付き高齢者向け住宅（サ高住）

「高齢者住まい法」の改正により創設された、介護・医療と連携し、高齢者の安心を支えるサービスを提供するバリアフリー構造の住宅です。ケアの専門家による安全確認や、生活相談サービスを提供することなどにより、高齢者が安心して暮らすことができる環境が整っています。

#### ●看護小規模多機能型居宅住宅（看多機）

「通い」「泊まり」「訪問看護」「訪問介護」の4つのサービスを24時間365日、一体的に提供します。個々の利用者の予定や体調に合わせて、臨機応変・柔軟に対応できます。ケアマネージャー含めすべてのサービスを、なじみのスタッフが対応するので、より安心な在宅療養を支援することができます。看護師が常駐しているので、医療的な対応が必要な方、退院直後で病状不安定な方、在宅での看取りを希望される方の療養を支援します。



居室の内部



ダイニングルーム



リフト浴バス  
ルームも完備



【お問い合わせ】  
(Tel) 072-275-6910

【アクセス】  
地下鉄御堂筋線「北花田」駅より徒歩10分  
北花田駅よりバス「新堀町」下車徒歩5分  
地下鉄御堂筋線「新金岡」駅より徒歩10分

### シリーズ 現場からの 視点

その25

現場も混乱する改定内容  
2017年4月に全市町村でスタートした介護予防・日常生活支援事業（以下、総合事業）。

要支援1・2の人は、現在の介護予防サービスを受けることができなくなるのか？これから介護保険を申請する人はどうなるのか？と、高齢者を不安にさせています。総合事業の利用内容は、ややこしいうえに市町村によっても違いがあり、介護保険の専門家であるケアマネージャーですら混乱するほどです。

#### 短期、安上がり サービスが 新たに加わる

今回の改定で、要支援1・2がなくなった訳ではありません。要支援1・2という認定区分は残り、大部分のサービスもそのままですが、ヘルパーとデイサービスが介護保険給付からはずされ、市町村が行う「総合事業」に移りました。

ヘルパー派遣とデイサービスが4月からどうなったのかというと、これまでの介護事業所によるヘルパー派遣とデ

2017年4月スタート

### 要支援はどうなるの？総合事業とはどんなもの？

イサービスはそのまま「総合事業の現行相当訪問型・通所型サービス」に移行。そして安上がりサービスといわれる「担い手登録型訪問サービス・通所サービス」、数カ月で終了する「短期集中通所サービス」という新たなサービスが加わりました。

これまでのお話だけではあれば、一見今回の改定は、それほど改悪ではないように思われるかもしれませんが、しかし、政府の狙いは、今後、全面的に安上がりサービスへ置き換えていくことです。

正確な情報提供で  
不利益を防ぐ

これから介護保険を申請したい人、現在要支援1・2の認定を受けており、これからサービスを使いたいと考えられている人にも不利益が生じないように、正しく総合事業の説明を提供することが必要です。紙面では十分にお伝えすることができない、わかりにくい改定ですので、次号にて詳しくお伝えいたします。

※現在受けている介護サービスにどんな影響があるのかなど個別の相談などについては、担当ケアマネにおたずね下さい。

（鳳在宅介護支援センター 甘田）